

# 平成30年度ホタテガイ採苗情報（第1報）

平成30年4月27日

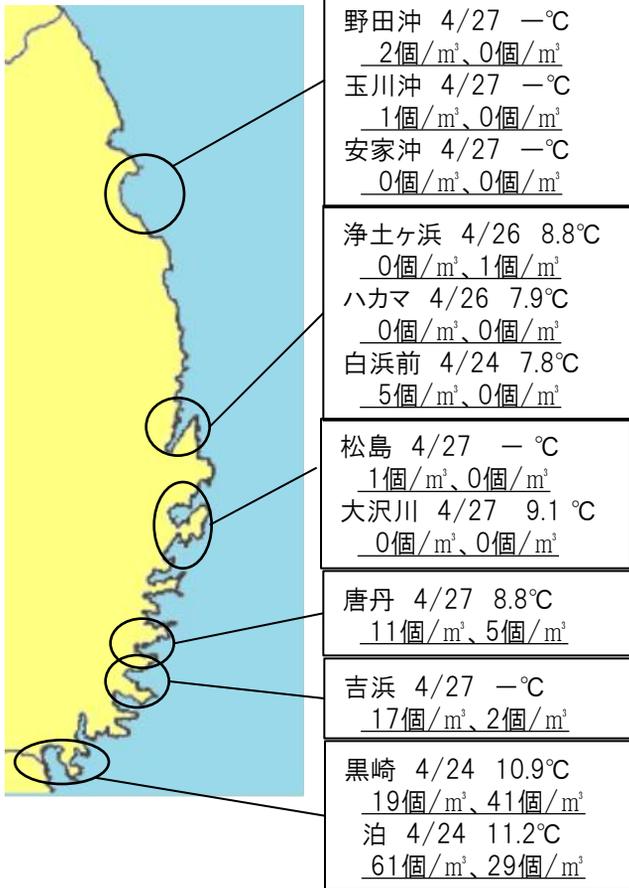
発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



## ラーバ調査を開始。水温は高め。

### < 調査結果の概要 >

- 4/27の唐丹湾の水深10m層の水温は8.8℃で、昨年同時期（4/26、8.0℃）より高めです。透明度は7mでした。
- 唐丹湾では、小型ラーバ（殻長200μm未満）及び大型ラーバが出現していますが、少数であり、採苗器の投入時期には至っていません。
- 試験採苗器への付着稚貝数は、次回からお知らせする予定です。
- < 陸奥湾の状況（4月26日発行青森県ホタテガイ採苗速報） >  
 ラーバの出現は平年より多く、採苗適期と判断し全湾で採苗器投入を指示。
- < 宮城県の状況（4月26日発行ホタテガイ採苗通報） >  
 中型～大型の浮遊幼生が確認されているが、ごくわずかであり、採苗時期に至っていない。



調査点 調査日 水深10m層水温  
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)

図1 各定点の調査結果  
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

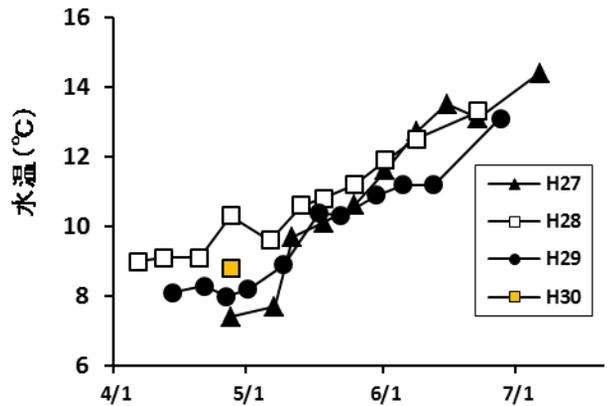


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

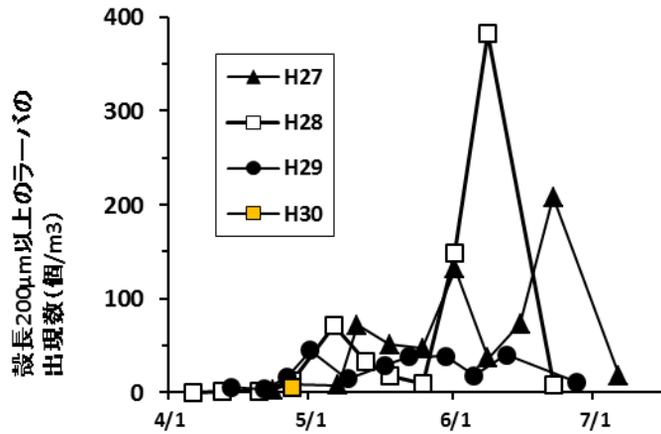


図3 殻長200μm以上のホタテガイラーバ出現数

次報は、5月上旬に発行する予定です。